

Active 3-Way Main Monitor

MADE IN GERMANY

KS digital A500 は、2つの10 inchバスとホーンサポート・ツイーターを搭載したKS digital A-LINEのメインモニターです。古典的な3ウェイ・リファレンス・モニターとして設計され、KSD独自の時間補正されたサウンド・コンバージョンによる高い音圧と正確な音色の再現だけでなく、前代未聞の音像の解像度を提供します。

〈2つのバスドライバーと特許技術のホーンユニット〉

2基の10インチ・ハイパワー・バス・ドライバーは、大きなコントロール・ルームでも十分な低音エネルギーを発生し、特許取得済みの1インチ・コンプレッション・ドライバーは、80° x60° のホーンによって周波数特性が極めてリニアにカバーされる、広く深いスイートスポットで卓越したダイナミクスと解像度を保証します。音響的にはキャビネットのエッジがすべてフェードアウトされ、非常に静かな音像が得られます。

〈特別設計のアンプにより低歪みを実現〉

A500はアンプと電源ユニットの特別な設計により、極めて低い歪みを実現しています。各々250W RMSパワーを持つ3台のPWMパワーアンプをトランスレスで直接接続することにより、トランスでの損失を防ぎ、正確な分解能を実現します。

〈特許技術 FIRテクノロジー〉



FIRTEC(有限インパルス応答テクノロジー)はすべてのKSDラウドスピーカーに採用されています。この技術により、音楽信号が正しい時間、位相、音色で再生されることを保証します。内蔵DSPはシャーシ、エレクトロニクス、キャビネット形状など、ラウドスピーカーの物理モデルを実行します。モデルのパラメータは、シャーシ、エレクトロニクス、アンプなどの使用部品の公差や、キャビネットのエッジの音響現象まで考慮し、実際のラウドスピーカーの測定によって生成されます。FIRTECフィルタリング技術によるFPGAベースの信号処理の最大の特徴は、振幅周波数特性だけでなく、位相特性もリニアライズすることです。つまり、FIRTECプロセスでは、音楽を正しい時間構造のまま再生します。

〈専用リモコンKSD-RC (別売)〉

A500はオプションのKSD-RCリモコンを使用することで6つのパラメトリックフィルター、ディレイ、ゲインなどをリスニングポジションから簡単に調整できます。さらに、KSD-RCのロータリー・コントロールにより、セットアップ・スピーカーのマスター・ボリュームを簡単に調整することができます。これは、外部プリアンプを使用せずに複数のスピーカーの音量を同じ音圧レベルにコントロールしたい場合に特に便利です。



A500は単体のメインモニターとしても、B300との組み合わせでも自由に選択することができます。



SPECIFICATIONS

構造	3WAY フルレンジ
AD/DAコンバーター	24 bit $\Sigma \Delta$ 変調 64倍オーバーサンプリング
レイテンシ(A-D-Aリニアフェイズ)	3 ms
デジタル入力	AES3 フォーマット, 32 – 210 KHz
入力	アナログXLR - バランス入力 +4dB(V)
入力インピーダンス	20 k Ω
最大出力レベル	122 dB SPL (1m)
DSP	FIRTEC™イコライゼーション FIRクロスオーバー, リミッター, 6 User-EQ
クロスオーバー周波数	300 / 1,400 Hz
スピーカーユニット	1 inch コンプレッションドライバー 80° x60° ホーン, 3 inch ミッドレンジドーム, 2x10 inch ベース
内蔵アンプ	クラスDアンプ 250 W / 250 W / 200 W ピーク
最大出力	500 W
リモートコントロール	KSD-RC(別売)(有線接続)
周波数帯域	24 – 22,000 Hz (+/- 3 dB)
電源	115V AC
アイドル時消費電力	12 W
外形寸法 (W×H×D)	280 x 735 x 350 mm
重量	27 kg
テーブルスタンド	なし